

新型コロナウイルスに係る感染拡大予防ガイドラインの対応促進に係る取組について

現状・課題

- 飲食店等での感染拡大予防ガイドラインに基づく対応として、従業員のマスク等の着用や消毒設備の設置は浸透してきているが、感染対策と経済活動の両立に向けて、更なる対応が重要

課題を踏まえた対応

1 モデル店舗の選定等

- ガイドライン対応に取り組みやすい環境を整えるため、モデル店舗を選定
 - ※ 当部からの働きかけにより、生活衛生同業組合及び生活衛生営業指導センターが調整のうえ選定
- 今般、下表の6店舗を選定
- 当該店舗を指導拠点としてガイドラインへの対応を促進

No	モデル店舗名称	所在地	備考
1	すべいん倶楽部	盛岡市大通	8/27 現地勉強会開催
2	和風レストラン 松竹	一関市上大槻街	現地勉強会準備中
3	お食事処 おおみ屋	久慈市長内町	
4	居酒屋 わこう	釜石市中妻町	
5	北の味処 鱒不知	大船渡市大船渡町	
6	SAKE'S BAR THE 陸丸	陸前高田市高田町	

2 ガイドライン導入に係る現地勉強会の開催

- 各地区のモデル店舗においてガイドライン導入のノウハウ等に係る現地勉強会を開催
 - ※ 現在開催に向け準備中（要望に応じて複数回開催予定）
- 勉強会には、地区内の飲食店等に参加いただき、モデル店舗経営者から設備導入に係る費用等に加え、従業員教育等について解説
- 報道機関にも協力いただきながら広報に努める（勉強会日程は、適宜投げ込み予定）。



カウンターへのシート設置



テーブルへのアクリル版設置

※サイズが小さいため、改善を要する例として紹介されたが、大きなサイズを後日、設置する予定とのこと。



8/27の現地勉強会の様子



感染症対策実行宣言

3 今後の対応

- 当面のモデル店舗として、今後 10 店舗程度に拡大予定（北上市、奥州市、山田町等から選定予定）
- モデル店舗において、ガイドライン導入のノウハウ等に係る現地勉強会を随時開催
- モデル店舗ごとのガイドライン対応状況は写真付きで生活衛生営業指導センターのホームページにて公開
- 写真の他、設備の導入費用等も分かりやすく掲載
- 県のホームページにもリンクを貼り、広く周知
- モデル店舗を指導拠点として、各地区でガイドラインの導入を加速
- 導入に当たっては、生活衛生営業指導センターを通じて、県の取組みである「感染症対策等支援事業費補助金」や「もしサポ」の活用もサポート